



か た つ む り

事務局宛メール info@katatumuri-aichi.org
web サイト http://katatumuri-aichi.org/

あいち LD 親の会かたつむり
231号
2021年7月25日
発行責任者 牛丸基樹

6月26日（土）NPO 法人全国 LD 親の会 第14回総会が開かれました

総会会場は大阪でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、今年も理事長・議長・書記等の最少人数で開催され、かたつむりからは代表と事務局長の2名と全国役員の1名がオンラインで参加しました。2020年度事業報告・決算報告、2021年度役員案について満場一致で承認されました。（全国LD親の会には、32都道府県39団体・約2000名の会員が所属しています。）

総会終了後は、グループに分かれて分散交流会でした。感想を紹介します。

親の会の現状と、就活や就職の様子など興味深い話が次々と飛び出し楽しい時間を過ごしました。

オンラインは簡単に全国でつながることができます。適時に交流を持ちたいものです。

コロナ禍、活動が制限されてZOOMを使って講演会やおしゃべり会が盛んになりました。その一方、ZOOMの参加が難しい方達もあり今後の課題だと思います。

あるグループでは、「仕事は本人がどうしたいか、親ではなく本人」「親のフィルターのないと

ころで、本人が外の方に頼れるかが大事」という話になりました。体験に基づく言葉に重みを感じました。

別のグループでは、ペアレントメンターのことでも話題となりました。各県での状況の違いがわかりました。いろんな課題で他県のことを知ることは大切だと改めて感じました。

2年続けてリアルで集まることが叶わない状況でしたが、オンラインでも顔を見て話ができることはとても良かったです。

6月27日（日）「第20回全国LD親の会公開フォーラム」に参加しました。

2年続いたのオンラインでの参加でした。

「発達障がい児の育ちと学びを支える～家庭と教育と福祉の連携・協働に必要なこと～」をテーマに、小田浩伸氏（大阪大谷大学教授）による基調講演と、作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士・スクールソーシャルワーカーそれぞれの専門職からのミニ講演、パネルディスカッションがありました。

（参加者の感想は次ページに掲載）

書籍案内 全国LD親の会で冊子を発行します。 出版は、かもがわ出版 から

「発達が気になる子のモヤモヤ解消ヒントブック 親の会30年の経験から」

①生活の基礎づくり編（5冊シリーズの第1冊目です）

編著：NPO法人全国LD親の会 監修：安住ゆう子 定価 1650円（書店等でお求めください）

会員皆さんの体験をまとめました。幼児期～小学生のお子さんをお持ちの方向けの本です。

今回のフォーラムで、目指すべき合理的配慮とは何かなど多くのことを教えてもらいました。多職種連携を目指してくださる先生方に感謝しかありません。合理的配慮についてのお話がとても良かったと思いました。基礎的環境整備があって次に合理的配慮を行える、一人ひとりの子どもへの合理的配慮がユニバーサルデザイン（すべての人のためのデザイン）になる事例も見せてもらいました。

多職種連携を目指す時、「守秘義務と情報共有」という相反する課題の橋渡しをするのは親だと思います。子どものライフステージに寄り添い続けることが出来るのは親だけです。私が、子どもの行動に戸惑い答えを求めて苦しんでいた時、安心できた場所は「親の会かたつむり」で会ったお母さんお父さん方でした。「親と子どもの気持ちのずれ」を調整できたのは、そこで私の気持ちを聞いてもらえたからです。

親が変わるしかない…改めて親の会の大切さを実感しました。

実際に学校に関わる「専門職」の方々の言葉で、一番印象に残ったのは、「トライ＆エラーの積み重ねが一番強い」ということ。その意味は、どんなにスゴイ「専門職」であっても、わが子のための正しい答えをもっているわけではない、同じ子どもは一人としていないので、子どもと親とともに試行錯誤しながらより良い方向を探っていくしかない。親として追いつめられると、今、わが子を見守ってくれている方々を差し置いて、スゴイ誰かにすがりたくなります。でも、それだけでは問題の根本的な解決にはつながりま

せん。まずは、わが子を日々見守ってくれている方々とちゃんと向き合おう。あらためてこんな決意をしました。

このフォーラムのテーマは「育ちと学びを支える」でしたが、私は子どもを「救う」だったような気がしました。それを5人のプロの方からお話を聞くことができるのは貴重な機会でした。

それは子どもを中心に考えることから始まるので、子どもの実態を見ることができているか？と何度も自問自答しました。

基調講演の大阪大谷大学小田先生の話聞きながら息子のことを思いました。今は特別支援学級から7割の子が高等学校へ進学しているそうです。再来年はうちの子もそうなる予定です。進学先を探して、定時制、高等専修学校、通信制などの説明会を回っていますが、どこも手厚いです。（そういうところを探しているからですが）まるで、これまでの義務教育のリハビリのようです。

小田先生の話す具体的な対応やユニバーサルデザイン、基礎的環境整備、合理的配慮がもっと広まってほしいと思いました。

「科学的」、「つながる」、「多様性を認める」息子に関わる人にそうしてほしいと願っていますが改めてそう思いました。

僧侶でもある臨床心理士の庄司さんの話は面白かったです。説法も聞いてみたいと思いました。

日本 LD 学会 2021 年度第 30 回大会（神奈川）

今年の日本 LD 学会第 30 回大会は横浜ですがオンラインでの開催です。

大会テーマ 「LIFE, LOVE, LD - 知の創造, 情の共有から育むそれぞれのこれから -」

会期 2021 年 12 月 10 日（金）～ 12 日（日）

※ 10 日は夜のプレコンgres（参加費無料）のみ

参加費 9 月までの先行申し込み 親の会会員 5,000 円 一般 8,000 円

詳しくはこちらから <http://conference.wdc-jp.com/jald/2021/>

参加申し込みは、学会発表ホームページから直接をお願いします。

日本 LD 学会の大会は、学者研究者や教員などでない親でも堂々と参加できます。

そのために、参加費も一般よりも安価な親の会価格を設定していただいています。



結婚についてのおしゃべり会



日時： 8月29日（日） 13:30～16:00

会場：名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員：10名（先着順） 会員限定です。

かたつむりの本人たちの中からも結婚される方が出てきています。

今回は、当人に直接話してもらうのは難しいのでその親の方4名に参加していただいて結婚にまつわることを話し合う会を企画しました。

馴れ初めは、家事や近所付き合いは、子育ては、相手の家族との付き合いは・・・あれこれ当事者の親の方を困らせておしゃべりします。

親亡き後に障害のある子が安心して生きていけるための勉強会

日時：第1回 9月19日（日） 13:30～16:00

第2回 11月21日（日） 13:30～16:00



会場：名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員：15名（先着順） *申し込みはこちらからもできます

1回目は、成年後見制度、日常生活自立支援事業、信託の三つの制度についての基礎的知識の説明。2回目は、その三つの制度をどのように使いこなすか実践方法を説明していただきます。2回でワンセットの連続講座です。必ず2回とも参加してください。

詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

「きょうだい」についての勉強交流会

日時： 11月7日（日） 13:30～16:00

会場： 名古屋市瑞穂生涯学習センター *事前の質問こちらから→

定員： 15名（先着順）

お話：きょうだいの会@名古屋、ぎふ障がい者きょうだいの会

障がいをもつ子どもに注目しがちな私たちですが、その横でいわゆる定型発達の「きょうだい」がどのような思いでいるかご存じでしょうか？ きょうだいの方が別の課題を抱えてしまうことも多く見聞きします。また最近では、ヤングケアラーという課題にも注目が集まっています。親よりも共に歩む時間の長い「きょうだい」と親との良好な関係を築くヒントを見つけられたらと企画しました。

今回、名古屋と岐阜のきょうだいの会から大人になった「きょうだい」お二人にお越しいただき、子ども時代の思い、親・障がいを持つきょうだいへの気持ちなどを伺います。

皆様から事前に質問を集めたいと思います。当日参加できなくてもご協力いただきたいです。時間のある限りお聞きしていこうと思います。



おしゃべり会の開催報告と予定

◇ おしゃべり会 (自由な交流懇談会)

- ・ 会員は自由に参加してください。
 - ・ 会員でない方も参加できます。
- ただし必ず事前に申し込みをお願いします。
また参加費 500 円をご負担ください。

「おしゃべり会」では、子どものこと家族のこと、進路や将来のこと色々な悩みや不安を同じ悩みをもつ親同志で話しています。先輩お母さんからの経験に基づくアドバイスも大きな励みになります。

おしゃべりでてきたかたつむりでやってみたいこと、できたらいいことなど(勉強会や子どもための活動)もそこで相談したり役員会につないでいます。

またペアレントメンターが参加しています。是非ともご参加ください。

全体おしゃべり会

日時：9月26日(日)

13:30～16:30

会場：名古屋市瑞穂生涯学習センター

- ・ はじめの1時間位は会報発送作業をしながらとなります。



オンラインおしゃべり会

7月10日土曜日の夜の時間に行い6名の参加でした。

最近診断を受けたが、子どもへの告知はどうしたらいいか？

中学卒業後の進路は？ 学校選びは？ 息子さんの結婚生活の話。自身の子育ての振り返り、コロナのこと、災害のことなど多岐に渡り楽しくおしゃべりしました。オンラインでのおしゃべり会は、年内にもう1回開く予定です。決まり次第お知らせします。



何でも相談室 開催報告と予定

6月25日は、7名が参加しました。

高3と高2の男子を持つお母さんとは、進学・就労・通院、ハローワークや就労移行支援事業所のことなど、近い将来に関係するであろうことを様々お話しました。

前回は、ゴミ部屋についての相談にみんなで知恵を出しあった結果、「見ないようにしよう」となり、そのようにしたら「ずいぶん気持ちが楽になった」と報告があり安心しました。

会場終了の午後8時まで、みんなで机を片付けながらのギリギリの時間までおしゃべりを続けました。時代や状況は変わってきても親の悩みは変わらないなあと感じます。次回が待ち遠しいです。

次回は

何でも相談室

日時：8月27日(金)

17:00～20:00

会場：名古屋市瑞穂生涯学習センター

夜のおしゃべりと相談の会です。



巣立ちの会

日時：10月17日（日） 13:30～16:30

会場：名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員：15名（申し込み先着順）

話題提供 「親なきあと」を考えるにあたって大切にしたいこと 牛丸基樹（かたつむり 代表）

1年間制度のことなどの勉強会を中心に行ってきました。一度原点に帰り、高齢期を迎えた親の悩みなどを整理していくための視点となるような話題提供を受けて参加者みんなで話し合います。

また、前回の学習会を受けての質問が出されており、学習会講師よりそれについての回答をしていただく時間も設けます。

「あそびクラブ」の開催報告と次回の予定

6月6日は、16名が参加しました。

5月をどんなふうにご過ごしたかを話してもらいました。どこにも出かけられず、ずっと家と職場の往復だった人がほとんどでした。

- ・「嵐」が解散したので、Sexy Zone（セクシーゾーン）、SixTONES（ストーンズ）、Snow Man（スノーマン）を応援することにした。（女子2名）
- ・熊野の祖父母の家の草取りに両親と行った。庭に石楠花（シャクナゲ）の花が見事に咲いていて感動した。ガスを止めているので温泉に行った。

親からは、

- ・草むしりをしていて転んで足を擦りむいた。誰も手伝ってくれず腹が立つ。
- ・安城デンパークのパスポートを購入して平日の空いた時間に出かけて歩いている。
- ・5月11日母親（私）の誕生日に息子から冷凍ケーキが届いた。5月26日の父親の誕生日にはビール。31日祖父の命日には羊羹が届き嬉しかった。でも同居しているのに何で宅配？

7月4日は、10名が参加しました。

休日にどこにも出かけられずに家にいることが多い中、女の子はお母さんと喫茶店に行ったり、ランチに行ったりと楽しんでいるようでした。

男子も一人は、お母さんとスポーツジムに行ってその後にショッピングモールで買い物するのが唯一の楽しみと話してくれました。

今回の話題の中心は、やはり新型コロナワクチンのことでした。親たちは、すでに2回接種を済ませた人や、まだ手続きもできていない人と様々で情報交換で盛り上がりました。

会場の別部屋で「猫の譲渡会」が開かれていてペットの話もしました。過去に沢山の犬猫の面倒を見た人、一方動物が苦手な人など様々。 沢山のしゃべりができました。

次回は

あそびクラブ

日時：8月1日（日）

9月5日（日）

13:30～16:30

会場：

名古屋市瑞穂生涯学習センター

*毎月第1日曜日です。



なかよしクラブ（SST教室）の開催報告と次回の予定

☆ チャレンジ教室を開催しました。 5月22日

3人のお子さん（4・5・6年生）の参加で、楽しいゲームをしながら「よく聞く・伝えるコツ」について学びました。＜ゆっくり動く＞課題では、「それは俺の一番苦手なことだ〜！」と自分の苦手さを理解できている発言もあり、本人なりに工夫して過ごしている様子を感じられました。＜集中して指示を聞く-わからなかったら質問する＞課題では、“目隠しをして相手の指示通り動くこと”と“相手にわかるように指示を出すこと”の両方を体験しました。自分の左右と相手の左右が逆であることなど「指示を出す方が難しい」と感じたようです。

プログラムの中で積極的かつ的確に質問する姿も見られました。おやつの時間にも好きなジュースをゆずってあげたり、子ども同士で会話を続ける様子が見られ、前回（半年前）と比べるとみんな目を見張る成長ぶりで、サポーターもわが子の成長を見るようなとても嬉しい気持ちになりました。保護者会では、講師の佐藤先生を囲んで、担任の先生や学校のことなど様々な話題で盛り上がりました。

<参加された保護者の感想>

◎新学期が始まって、毎日「疲れた…」と言ってぐったりしていた息子が、ニコニコ楽しそうに参加できていて、とても嬉しかったです。今回は、話している人に集中する事から進んで、確認や質問の仕方まで分かりやすく教えて頂いて、私もとても勉強になりました。

☆ なかよしクラブOB会を開催しました。 6月19日（土）

会場とオンライン参加者をZoomでつなぎ、会場4組(11名)・オンライン3名の参加がありました。「在宅勤務でPC作業をしています。通勤がないので楽だけど、スイッチが入らない」という青年や、なかよしクラブで一緒だった2人が今年、中学校でクラスメイトになって仲良くしているとのお話をきいて、それぞれの成長を感じる嬉しい時間となりました。

23歳の青年に「先輩としてのアドバイスを一言！」と無茶ぶりしたら、「何回か壁にぶち当たるけど、そういう時は好きなことをしたり、困った時は相談することが大事」と話してくれ、『小学生の時は人前で話すこともできなかった子が立派になって・・・』と母のような心境で感激しました。

<参加者の感想>

・息子は、久しぶりに皆さんと話ができて嬉しそうでした。仲間の近況や、結婚やお付き合いしている人がいる事を知り、驚きながらも羨ましそうでした。（結婚に憧れがあるのか？）「参加してた小学生がテンション高かったなあ。俺たちも当時、おやつの時間にジュースを色々混ぜたりして盛り上がってたなあ。」

と懐かしそうに話っていました。OB会、次回は親子でリアル参加したいです！

・「ハイブリッドOB会って何？」と思ってましたが…会場に来られない人たちとも顔を見て話せるのはいいですね♪皆さん、久しぶりで懐かしく、また立派に成長している子どもたちの姿も見られ、とても楽しかったです。

次回は

チャレンジ教室

日時： 9月25日（土） 13:30～16:30

会場： 名古屋市瑞穂生涯学習センター

対象： なかよしクラブを修了した小学生 4名（同伴の保護者は1名でお願いします。）

参加費： 1,000円（おやつ代・サポーター交通費に充当します。）

申込締切： 8月31日までに申し込みください。

申込み先： nakayoshi-sst@katatumuri-aichi.org



全国LD親の会 東海北陸ブロック交流会

全国 LD 親の会に参加する東海北陸の五つの会で交流します。

日時：10月24日（日） 13:30～16:30

会場：オンライン (ZOOM を使用)

内容：学習会（講演会）講師 後藤千絵さん（一般社団法人サステイナブル・サポート代表理事）
岐阜市に町屋を改装した1棟貸切の宿泊施設がオープンしました。運営は、就労継続支援B型事業所です。誰もが生き生きと働き、自分らしく生きる・・・そんな取り組みについてお話していただきます。

交流会 学習会の後は参加者で自由な交流をします。

他の県の親の会の方とお話ができます。

会員の参加費は無料です。かたつむり事務局まで申し込みください。

- あそびクラブの月例会（話し合い）は継続して行っています。
しかし、レクリエーションなど出かける活動は現在見合わせています。
- ボランティアクラブは、行き先が高齢者施設のために活動を見合わせています。
- ハッピークッキングも、コロナ禍の状況から当面中止します。

また、その他の企画も感染拡大の状況によっては中止やオンライン会開催への変更があります。中止変更は、ホームページで確認ください。

感染対策で各会場の定員が厳しくなっています。

どの企画も、参加希望者は必ず事前に申し込みをお願いします。

会場定員を超えた場合は参加できませんのでご了承ください。

*会員でない方も参加できる企画があります。

参加を希望される場合は必ず事務局まで事前に申し込みください。

また会員外参加費が必要です。

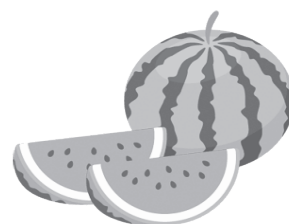
問い合わせ・申し込み 事務局 info@katatumuri-aichi.org

お名前、お子さんの学年（年齢）、会員であるかどうかを必ず添えてください。

役員会報告

7月11日（日）第2回役員会を11名の役員中9名の参加で開催し、以下の事項について話し合いました。

- 1: 前回役員会以降の活動の振り返りと今後の計画の相談
- 2: 全国LD親の会 総会と公開フォーラムの報告
- 3: 全国LD親の会 東海北陸ブロック交流会について
- 4: 会報かたつむり 231号について
- 5: 会報をホームページにアップすることの確認
- 6: 日本LD学会の参加について
- 7: その他



活動カレンダー

【活動実績】

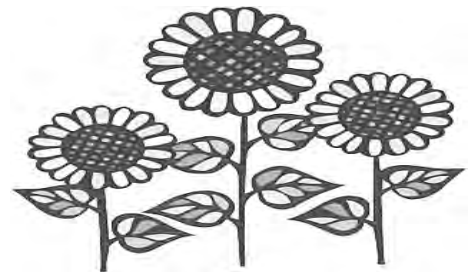
月日	内容
5月23日(日)	全体おしゃべり会 会報230号発行
6月6日(日)	あそびクラブ月例会
6月19日(土)	なかよしクラブOB会
6月25日(金)	何でも相談室
6月26日(土)	全国LD親の会総会
7月3日(土)	全国LD親の会 東海北陸ブロック会議
7月4日(日)	あそびクラブ月例会
7月10日(土)	オンラインおしゃべり会
7月11日(日)	かたつむり第2回役員会
7月24日(土)	なかよしクラブチャレンジ教室
7月25日(日)	全体おしゃべり会 会報231号発行

【活動予定】

月日	内容
7月31日(土)	ソーシャルスキル勉強会
8月1日(日)	「中学校卒業後の進路」報告懇談会 あそびクラブ月例会
8月27日(金)	何でも相談室
8月29日(日)	結婚についてのおしゃべり会
9月5日(日)	あそびクラブ月例会
9月12日(日)	かたつむり第3回役員会
9月19日(日)	親亡き後の勉強会
9月25日(土)	なかよしクラブチャレンジ教室
9月26日(日)	全体おしゃべり会 会報232号発行
10月3日(日)	あそびクラブ月例会
10月17日(日)	巣立ちの会
10月24日(日)	全国LD親の会 東海北陸ブロック交流会
10月29日(金)	何でも相談室
11月7日(日)	「きょうだい」の勉強会 あそびクラブ月例会

【他団体主催・委員会等対外関連】

月日	内容
6月3日(木)	愛知県ペアレントメンター等活動推進連絡会
6月26日(土)	全国LD親の会総会
6月27日(日)	全国LD親の会公開フォーラム
7月29日(木)	愛知県発達障害者支援体制整備推進協議会
8月5日(木)	あいち発達障害者支援センター連絡協議会



編集後記・徒然

一月にかたつむりで、就労支援についてご講演いただいた後藤千絵さん(一般社団法人サステイナブル・サポート 代表理事)が岐阜市内で運営する「就労継続支援B型事業所アリー」が、古民家(町家)をリノベーションして宿泊施設をオープンさせました。室内の清掃など宿泊施設の運営は「アリー」にまわっている発達障害や精神障害の女性が担っています。B型事業所による宿泊施設の運営は、日本初の画期的な試みです。

私もお邪魔させていただきました。岐阜市川原町は金華山のふもと、鶉飼で有名な長良川沿いに城下町の趣ある古い町並みが続いています。「帰蝶」に足を踏み入れた瞬間、別世界のような和の空間が広がります。黒塗りの柱や梁、格子戸：落ち着いた雰囲気でも穏やかになります。

オープンを支えた方達の一部との交流に参加しましたが、実に多様な方々でした。そうした人の繋がりによって生まれていることも強く感じました。

親の会でも、お泊り交流会を企画したいと考えています。
(多久島)

かたつむり及びこのニュースについての問い合わせ、行事参加の申し込みは事務局 まで
info@katatumuri-aichi.org お名前、子どもの学年(年齢)、会員非会員の区別を明記